

たかまつだより No.61

令和5年12月1日 発行・編集：高松地区まちづくり委員会広報記録部
高松公民館



高松まつり

11月19日(日)高松まつりが開催されました。
当日は雲一つない穏やかな秋空の下、4年ぶりに焼きそば・フランクフルト・チョコバナナ等の飲食関係の出店も再開し、コロナ禍以前を上回る大勢の来場者で大変賑わいました。

公民館内での作品展では、地域のみなさんや小学生の絵画や書道をはじめとした多くの力作が展示されました。また、ステージにおいては、木滝あんば囃子・ダンス・バンド演奏などが披露され、素晴らしい踊りや演奏に会場全体が盛り上がりました。

(今村記者)

たかまつびと

今回は、2022年全日本フラコンテストで優勝されました国末地区にお住いの大鷲紗代さんをご紹介します。

Q：昨年5月に出場された全日本フラコンテストは、どのような大会ですか？また、優勝した感想をお聞かせください。

A：予選は、ハワイのクム（フラでは先生のことをクムと言う）によるビデオ審査を行い、東日本と西日本グループ上位3チーム、計6チームが東京の本選で決勝を行いました。私はワヒネグループ部門に3人のグループで出場しました。ワヒネグループ部門での出場が年齢的にギリギリだったので、最後と思いついて本当に良かったし、いい経験になりました。

Q：現在は荒川則子主宰の教室、フラ ハーラウ ホアロハ ハワイでインストラクターをされているとのことですが、フラを始めたきっかけはなんですか？

A：はじめは、友だちに誘われて軽い気持ちで始めました。でも、ここまでのめり込むとは思いませんでした。

Q：大鷲さんにとってフラとは？

A：生きがいで、生活の一部です。フラは、子どもからお年寄りまで長く楽しめるところが魅力です。また、曲の内容を手話のように表現し、伝えるところも魅力です。

Q：今後の目標は何ですか？

A：細く長く楽しく続けていけたらと思っています。おばあちゃんになっても踊っていたいです。



編集後記

元号が「令和」と改元されてから早いもので5回目のお正月を迎える季節となりました。令和5年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルスの感染法上の取り扱いが5類へと移行し、感染対策を講じながらもコロナ禍以前の行事を開催することが出来るようになりました。そのような中で今年最も印象に残ったことは7月に行われた「高松夏まつり」での子どもたちの笑顔です。少子化が進行しているとはいえ、高松地区の未来を担う元気な子供たちがこんなにも大勢いるんだと思うと大変嬉しくなりました。

来る年も読みやすさをモットーに身近な話題で紙面を飾っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

それでは良いお年をお迎えください。

今村

高松かるた大会 参加者募集！

令和6年 1月13日(土)
9:00~12:00

幼児の部・小学生低学年の部・
小学生高学年の部・シニアの部

※参加したい方は、各子ども会または
高松公民館にお申し込みください。

☎ 83-0841



ホームページ



TAKAMATSUGENKI
Instagram

〇月△日☆曜日

日直

げんき
キジロー

9/10 たかまつ飛翔祭 国末

9月9日に開催予定でしたが、悪天候のため順延、10日に無事開催することができました。途中天気が危ぶまれましたが皆さんの熱気で最後まで開催することが出来ました。

地区優勝は国末地区、中学生の優勝は朱雀団でした。



優勝は国末地区でした!



玉入れ 幼児 Vs シニア



マルチバトル



決勝 下埜 Vs 木滝



中学生の優勝は朱雀団でした!



まきのがく+ぬかがつよし



バードメンブラザーズパン

高松まつり



P★スピンス



寄せ植え講座の作品



らいぎん



ミンティア



作品展

幼稚園 小中学校の作品



普村けクラブの皆さん



絵手紙体験コーナー

高松小中合同文化祭 10月28日

10月28日(土)に小中合同文化祭が行われました。これまで高松中学校では、例年「松輝祭(しょうきさい)」として行ってきた文化祭ですが、今年度は、施設一体型の小中一貫校として新しい形で開催しました。中学校の発表を小学生が参観する等、共に楽しめる内容で計画を立てました。また、この日のために展示物の作成にも力を入れ、来校された保護者の皆様にも楽しんでいただけるよう準備しました。

写真は午後の部で行った、ダンス発表や有志による発表の様子です。今年度のダンス発表グランプリは、3年生男子「新しい学校の中学生」チーム。ユーモア賞は、2年生男子「暴走機関車トーマス」チームが獲得しました。ここ数年、感染症の影響を懸念して自粛してきた合唱や、学習発表も行われ、準備に追われた大変さもありましたが、達成感と充実感を味わえた文化祭になりました。



3年男子 有志



3年女子



1年男子



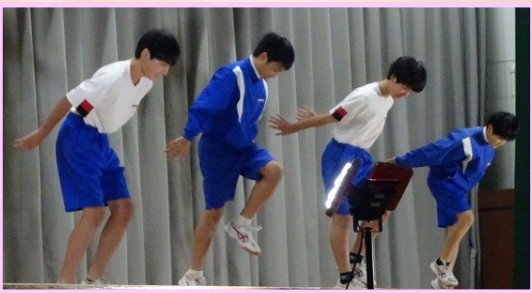
2年女子



1年女子



🏆 グランプリ 3年男子「新しい学校の中学生」チーム



ユーモア賞 2年男子「暴走機関車トーマス」チーム

有志



有志

県東地区駅伝大会 10月18日

10月18日(水)に、県東地区駅伝大会が行われました。天気にも恵まれ、風が穏やかで体感温度もちょうど良く、絶好の駅伝日和となりました。男子は6人、女子は5人の選手でたすきを繋ぎました。今年度は、昨年度より総合順位を上げ、大変健闘しました。



新人体育大会県大会

10月下旬に、新人体育大会県大会が行われました。本校では今年度、男子ソフトテニス部の団体戦と個人戦、男女バレーボール部が県東地区新人体育大会を勝ち抜き、県大会に出場しました。また、卓球、柔道、水泳でも県大会に出場した生徒がおり、大変な盛り上がりを見せた新人体育大会になりました。



高松中学校

6年生修学旅行 (福島会津若松方面) 10月12日・13日

私は修学旅行に行って貴重な体験ができました。まず、1日目に行った「野口英世記念館」では野口英世さんの功績について学ぶことができました。また「鶴ヶ城」ではお城の中を見学し、会津若松の歴史について学ぶことができました。班別行動では武家屋敷に行きガラス絵彫りをしました。ホテルでは、部屋の友達とたくさん話したり、トランプ等をして楽しみました。

2日目は、「アクアマリンふくしま」と「いわき震災伝承みらい館」へ行きました。特に「いわき震災伝承みらい館」では、東日本大震災を経験したことのない私たちにとって、どのくらいの恐怖なのか想像がつかせませんでした。しかし、映像や遺留品を見て、いつ来るかわからない地震や津波に備えることの大切さを学びました。

修学旅行では友達と協力しながら活動することができました。また、クラス全員で行けたことがとてもうれしかったです。



鶴ヶ城

10/28 高松小中合同文化祭



5年生 点字体験



1年生 はにわ作り



紅白対抗リレー

高松小学校



野口英世記念館



アクアマリンふくしま

10/19 3・4年生遠足 (笠間焼・県庁)



笠間焼

茨城県庁

3年生

4年生

9/24 運動会



3年生



5年生



3.4年生



6年生



5年生



1年生



かるたの名所ウォーキング+環境美化

10月21日(土)高松かるたの名所をめぐるウォーキングを実施しました。今回は、小中学校が進めているコミュニティスクールの環境美化とのコラボ企画ということで、地区住民と小中学校の生徒や先生など約50人でゴミ拾いをしながら粟生地区と鉢形地区の5ヶ所をめぐる約5.5Kmのコースをウォーキングしました。

や 焼け落ちて 経筒のごす 神宮寺

神宮寺 749年に建立。天平勝宝元年神宮寺金蓮院と言われ、七堂伽藍の堂々たる寺院であったと伝えられていますが、1064年に落雷により焼失してしまいました。残ったのは青銅鑄造の経筒だけでした。現在、経筒は茨城県立歴史館で保管されています。

れ 歴史にも その名は高き 粟生城

粟生城 粟生城は標高35メートルの高台に建てられ海や川を一望でき、敵を見張るのによい場所だったため鹿島の南の要塞として大変重要な役割をもっていました。現在は、太平洋戦争時の飛行場建設や昭和40年代の鹿島開発などで土砂が運び出され、昔の面影はありません。

を 沖をゆく 船の目印 権現松

権現松跡 権現松は、沖から船の位置を確認するための目印になっていました。氏神、熊野権現様の御神木で樹齢約370~380年、高さ30メートル、直径2メートルの黒松で、町の天然記念物に指定されていましたが、松くい虫の被害をうけて枯れてしまいました。

め 恵みの雨におびんづる様化粧する

おびんづる様 雨乞いの神様と呼ばれている木像のおびんづる様は、粟生の平光寺脇の薬師堂の濡れ縁にいつも座っています。

ろ 六部塚 のごす塚に ニュータウン

ろくぶ塚 粟生池の氾濫を治めるために二人の六部(巡礼)が「私たちがこの地にとどまり永く皆様をお守りしましょう。」と塚に入り生き仏になりました。現在、供養塔は移され、粟生池は埋め立てられています。

今日の成果はゴミ袋10個、頑張りました!

《 《 高松コミュニティプラン推進会議意見交換会 《 《 》 》

高松コミュニティプラン推進会議では高松地区をより住みやすい環境にするため、令和6年度から10年度までの5年間で第2期とする「コミュニティプラン」の策定を進めています。

今回、第1期のプランをベースに、より実効性のあるプランにするために、区長・民生委員・福祉団体・小中学校PTA・消防団など見交換会を行いました。今後は、会議での意見を取りまとめプランを作成し、皆様へお伝えする予定です。

運動会 9月30日(土)

秋空の下、たくさんの皆様に囲まれて、第51回高松幼稚園運動会を開催しました。今年度は、人数の制限も緩やかになり、ご家族ばかりでなくおじいちゃんやおばあちゃんにもご参加いただきました。園児たちは、練習の成果を発揮し、かけっこやダンスなど、カー杯に取り組み、拍手をいただきました。久しぶりに賑やかな運動会になりました。

がんばりました!

親子土器作り体験 10月18日(水)

今年初めての試みで、親子で土器作り体験を行いました。どきどきセンターさんのご協力を得て、鹿嶋の歴史や土器に関心をもってもらうと、全園児で土器作りに挑戦しました。あらかじめ焼かずにできる粘土を準備し、どきどきセンターの方に作り方を丁寧に教えていただきました。親子で助け合いながら、世界に一つだけの貴重な作品を創ることができ、よい思い出にもなりました。

宇宙の話 10月13日(金)

今年も、年長さんを対象に行われた宇宙の話。布施先生をお招きして、空から見た鹿嶋市の様子を見ることから始まり、星座や宇宙のお話を、映像を用いながら、楽しく分かりやすく教えていただきました。日時計の製作も行い、できあがると、実際に外へ出て試しました。園児たちは、日頃見ている空に関心が高めたようです。

さつまいも掘り 10月24日(火)

今年も、園庭にある畑で育てたサツマイモを収穫しました。昨年よりも豊作で、園児たちは、大きなサツマイモを見つけては歓声を上げ、夢中になって掘り起こしていました。掘りたてのおいもをふかしてもらい食べると、みんな笑顔いっぱいです。帰りにはお土産に6個ずつ持ち帰りました。秋の実りを感じた1日でした。

鹿島神宮への遠足 11月1日(水)

秋晴れのお天気の中、全園児で鹿島神宮への遠足に行きました。大きなバスに乗り込むと、園児たちは、ワクワクドキドキの日を楽しみに待っていたので、神宮までの道のりはみんな笑顔でした。大鳥居をくぐり、鹿園まで歩くと、怖がる園児もいましたが、鹿に餌のニンジンあげました。要石を見学し、御手洗まで歩き、鹿嶋の七不思議のお話を聞きました。

秋の空気を味わった楽しい遠足になりました。

たかまつ
ようちえん

いっぱい
とれたよ~